

## 第4期第3回札幌市市民活動サポートセンター事業運営協議会

### 概 要

日時：平成21年6月24日（水）

19：00～21：00

場所：札幌エルプラザ2階会議室1・2

#### 1．開会

#### 2．事務局より

指定管理最終年度に入り、次期の運営を見据え市民活動サポートセンターの事業及び運営について、専門的な分野または専門分野以外にもご自身の経験から市民活動に関するご意見をいただき、事業運営に反映させていただく。また、協議会以外でも有志委員の方々に事務ブース等についてご検討いただいたことに感謝申し上げます。

#### 3．議事

##### (1) 平成20年度事業実施報告、平成20年度統計報告

指定管理者として、市民活動サポートセンターの平成20年度事業実施・運営状況について説明を行う。

説明の中では平成21年1月～平成21年3月までの事業の実施状況説明及び、平成20年度の施設利用状況、活動支援施設などの相互利用状況、印刷機等支援機器利用状況、団体登録状況、市民活動相談状況の統計報告を行う。

##### (2) 平成21年度事業実施状況

平成21年4月からこれまでの市民活動サポートセンターの運営状況及び事業実施状況の報告を行う。

<意見、要望の要旨>

- ・「しみサポ調査隊」についてどのようなステップアップを図るのがか
- ・「しみサポ調査隊」をより一般市民向けのデザインとし、回答しやすい内容にしてはどうか。
- ・「しみサポ出張所」より「しみサポ調査隊」にエネルギーを注いだほうがよいのではないか。
- ・ホームページなどに事業報告を掲載するのであれば表現に工夫をして、読みやすくすると良い。
- ・「市民企画講座」の平成21年度参加団体募集について“新規団体優先”などの基準を設けていないのはなぜか。

<事務局からの回答>

「しみサポ調査隊」の設問の内容及び順番の見直しを検討する。

各区民センターや市内の各種イベントで実施することで広く市民の方に参加いただけるよう取り組む。

「市民企画講座」については現在新規参加団体の申し込みもある。実施までのプロセスが重要と考え各団体と事業企画に取り組んでいるため、前年度参加している団体であっても課題を解決し、ステップアップすることを目標に受け入れている。

(3) 事務ブースについて(報告)

有志委員会議で協議、検討した結果をまとめ市民活動サポートセンターとしての事務ブースの在り方(支援スタンス)を報告した。

(4) 検討課題「交流活動支援事業(しみサポカフェ)の展開について」

平成20年度実施の「エルプラザ誕生祭5周年事業」及び市民活動サポートセンター事業「しみサポカフェ」について実施状況の説明を行った。平成21年度においては上記事業を同日開催して相乗効果をねらう。効果的な交流活動の実施と工夫についてご意見をいただいた。

<意見の要旨>

- ・それぞれの持ち場を閉めて集合するなど参加団体が一同に会する機会を設定してはどうか。
- ・団体が参加するメリットとして持ち帰ることができるもの(事業チェックシートなど)があるとよいのではないか。
- ・市民活動サポートセンター利用団体を対象とした学習会(シンポジウム)などを設定してはどうか。
- ・イベントには「感動」を与える機会が必要。オープニングやエンディングに工夫をしてはどうか。
- ・このようなイベントでは関係者ばかりが集まり、一般の方々には魅力が乏しいものとなることが多い。一般の方々の参加を促す仕掛けを盛り込むのはどうか。

<今後に向けて>

今回いただいたご意見などを参考に、交流事業(しみさぽカフェ)を立案していく。

他の団体(ブース入居者や利用団体など)と連携し交流事業を進める。

(5) 事務ブース使用団体選考委員の推薦について

選考委員のメンバーとして協議会委員の中から2名選出した。

4. 閉会